平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名　ニチハ株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　7943　URL　http://www.nichiha.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長 社長執行役員　(氏名) 山中 龍夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員　(氏名) 南光 正　TEL 052-220-5116

四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日　配当支払開始予定日　平成24年12月3日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	48,677	2.5	3,614	△1.4	3,538	0.7	2,212	△23.8
24年3月期第2四半期	47,500	1.9	3,666	72.2	3,515	77.6	2,903	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　2,245百万円　(△20.5%)　24年3月期第2四半期　2,824百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	60.07	59.90
24年3月期第2四半期	78.88	78.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	110,592	44,067	40.2	1,207.66
24年3月期	109,487	42,359	39.1	1,161.51

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　44,474百万円　24年3月期　42,774百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	10.00	―	15.00	25.00
25年3月期	―	10.00			
25年3月期(予想)			―	12.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有
配当予想の修正については、本日(平成24年11月7日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」を参照して下さい。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,500	4.8	7,300	5.7	7,000	4.9	4,000	△9.8	108.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有
業績予想の修正については、本日(平成24年11月7日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」を参照して下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	37,324,264 株	24年3月期	37,324,264 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	496,786 株	24年3月期	497,296 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	36,827,318 株	24年3月期2Q	36,816,996 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

（参考）平成25年３月期の個別業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,500	5.3	3,900	△21.7	4,100	△19.3	2,600	105.6	70.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日（平成24年11月７日）公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」を参照して下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 6
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
４．（参考）個別財務諸表等 …… 9
（１）（参考）四半期貸借対照表 …… 9
（２）（参考）四半期損益計算書 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、期前半は個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、東日本大震災からの復興需要等を背景として緩やかな回復基調にあったものの、期後半は欧州債務問題や長期化する円高に加え、世界経済の減速の影響から景気は足踏み状態となりました。

住宅産業におきましても、期間終盤には新設住宅着工戸数が弱めの動きとなりましたが、被災住宅再建などの復興需要や政府による住宅取得に係る金利優遇措置の再導入をベースに、全体としては底堅く推移しました。

これに伴い、当社グループの主力製品である窯業系外装材の当第２四半期連結累計期間における業界全体の国内販売数量についても、前年同期に比し5.7%の増加となりました。

このような環境の下、当社グループは、安定した製品供給を背景に市場への積極的な拡販を図るとともに、非住宅向けを始めとする国内新市場や海外マーケットの開拓のほか、生産性・効率性・採算性の向上を目指し合理化とコスト削減に注力いたしました。

この結果、当社グループの当第２四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

（金額単位：百万円）

	前第２四半期 連結累計期間	当第２四半期 連結累計期間	増減	
			金額	率（%）
売上高	47,500	48,677	1,176	2.5
営業利益	3,666	3,614	△52	△1.4
経常利益	3,515	3,538	23	0.7
四半期純利益	2,903	2,212	△691	△23.8

売上高につきましては、主力である国内窯業系外装材事業を始めとして、市場の回復や拡販に伴い販売数量を前年同期比伸長させたことにより、金属系外装材事業における前年同期の復旧特需の反動による減収を吸収した結果、売上高は486億77百万円と前年同期比11億76百万円（2.5%）の増収となりました。

損益につきましては、国内窯業系外装材を始めとして増収に伴う増益はあったものの、積極的な販売施策や戦略的経費の投入などにより販売費及び一般管理費が大幅に増加したことから、営業利益は36億14百万円と前年同期比52百万円（1.4%）の減益、経常利益は35億38百万円と同23百万円（0.7%）の微増益となりました。

また、四半期純利益につきましては、特別利益の計上が前年同期比減少したことなどから、22億12百万円と前年同期比６億91百万円（23.8%）の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

外装材事業

売上面では、前記のとおり、主力の国内窯業系外装材において増収となったことなどから、売上高は446億99百万円と前年同期比15億10百万円（3.5%）の増収となりました。

また、損益面でも、前記のとおり、国内窯業系外装材が増収に伴い増益となったものの、業界内のシェアアップや新市場開拓のための販売促進費等を増加させたことなどから、セグメント利益（営業利益）は45億59百万円と前年同期比27百万円（0.6%）の微増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比し純資産が17億７百万円増加し、総資産が11億４百万円増加した結果、自己資本比率は40.2%と1.1ポイントの増加となりました。

増減の主なものは、流動資産では受取手形及び売掛金が19億19百万円、商品及び製品が11億13百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が11億29百万円減少したことなどにより、流動資産全体で16億２百万円増加しております。また、固定資産では有形固定資産が３億25百万円減少したほか、投資その他の資産が１億61百万円減少したことなどにより、固定資産全体で４億97百万円減少しております。

流動負債は、未払法人税等が４億32百万円減少するなど全体で４億29百万円減少しており、また、固定負債は全体で１億73百万円減少していることから、負債合計は６億２百万円減少しております。

〔キャッシュ・フロー計算書〕

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比し11億29百万円減少し、当第２四半期連結会計期間末には135億98百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は16億56百万円（前第２四半期連結累計期間は２百万円の使用）となりました。これは、主に、償却前利益（税金等調整前四半期純利益＋減価償却費）で59億４百万円を計上した一方で、売上債権が19億13百万円、たな卸資産が11億26百万円それぞれ増加するなど資金の減少要因があったほか、法人税等の支払額が16億43百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は18億98百万円と前年同期比５億70百万円の増加となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出が18億74百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は８億90百万円（前第２四半期連結累計期間は６億５百万円の獲得）となりました。これは、主に、長期・短期合わせた借入金の増減をほぼ見合いとさせたほか、配当金の支払額が５億52百万円、リース債務の返済による支出が３億95百万円あったことなどによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期（自　平成24年４月１日　至　平成25年３月31日）通期の業績予想につきましては、連結、個別とも平成24年５月14日に公表いたしました業績予想（以下、「前回発表予想」）を次のとおり修正しております。

平成25年３月期の修正後業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
連結	100,500	7,300	7,000	4,000	108.61
個別（参考）	81,500	3,900	4,100	2,600	70.60

（参考）前回発表予想（平成24年５月14日公表）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
連結	98,800	6,500	6,100	3,600	97.75
個別（参考）	79,700	3,600	3,900	2,500	67.89

通期連結業績予想の修正の理由

主力の窯業系外装材事業を始めとして、販売数量が第２四半期（累計）実績を含め前回発表予想時の想定を上回ると見込まれることから、売上高、営業利益、経常利益、並びに当期純利益は、それぞれ前回発表予想を上回ると予想されます。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,804	13,675
受取手形及び売掛金	24,179	26,098
商品及び製品	10,238	11,352
仕掛品	2,042	2,093
原材料及び貯蔵品	2,394	2,362
繰延税金資産	1,439	1,410
その他	1,120	814
貸倒引当金	△101	△85
流動資産合計	56,117	57,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,420	15,216
機械装置及び運搬具（純額）	9,387	9,438
工具、器具及び備品（純額）	516	516
土地	20,741	20,742
リース資産（純額）	1,024	869
建設仮勘定	380	361
有形固定資産合計	47,470	47,144
無形固定資産		
リース資産	76	70
ソフトウエア	117	120
その他	285	278
無形固定資産合計	479	469
投資その他の資産		
投資有価証券	2,634	2,506
繰延税金資産	650	683
その他	2,161	2,094
貸倒引当金	△26	△26
投資その他の資産合計	5,419	5,257
固定資産合計	53,369	52,872
資産合計	109,487	110,592

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,382	13,666
短期借入金	10,337	10,390
リース債務	822	536
未払法人税等	1,710	1,278
賞与引当金	1,374	1,411
役員賞与引当金	96	40
製品保証引当金	1,214	1,296
その他	8,653	8,542
流動負債合計	37,591	37,162
固定負債		
長期借入金	26,090	26,105
リース債務	374	316
繰延税金負債	852	845
退職給付引当金	688	670
役員退職慰労引当金	130	142
製品保証引当金	961	882
事業整理損失引当金	150	146
負ののれん	88	51
その他	199	201
固定負債合計	29,535	29,362
負債合計	67,127	66,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,925	10,925
利益剰余金	26,297	27,957
自己株式	△453	△453
株主資本合計	44,905	46,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	322	252
為替換算調整勘定	△2,453	△2,343
その他の包括利益累計額合計	△2,130	△2,090
新株予約権	57	72
少数株主持分	△472	△479
純資産合計	42,359	44,067
負債純資産合計	109,487	110,592

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	47,500	48,677
売上原価	30,954	31,182
売上総利益	16,546	17,494
販売費及び一般管理費	12,880	13,880
営業利益	3,666	3,614
営業外収益		
受取利息	14	4
受取配当金	21	25
その他	223	188
営業外収益合計	258	219
営業外費用		
支払利息	318	264
為替差損	71	11
その他	19	19
営業外費用合計	409	294
経常利益	3,515	3,538
特別利益		
固定資産売却益	12	11
投資有価証券売却益	457	－
補助金収入	48	－
製品保証引当金戻入額	919	－
特別利益合計	1,437	11
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	42	36
固定資産圧縮損	48	－
投資有価証券評価損	23	8
災害による損失	127	－
特別損失合計	242	45
税金等調整前四半期純利益	4,710	3,505
法人税、住民税及び事業税	1,258	1,262
法人税等調整額	559	37
法人税等合計	1,818	1,300
少数株主損益調整前四半期純利益	2,892	2,204
少数株主損失（△）	△11	△7
四半期純利益	2,903	2,212
少数株主損失（△）	△11	△7
少数株主損益調整前四半期純利益	2,892	2,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127	△70
為替換算調整勘定	59	110
その他の包括利益合計	△67	40
四半期包括利益	2,824	2,245
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,836	2,252
少数株主に係る四半期包括利益	△11	△7

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,710	3,505
減価償却費	2,620	2,399
負ののれん償却額	△37	△37
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△1,669	2
退職給付引当金の増減額（△は減少）	6	△18
受取利息及び受取配当金	△35	△30
支払利息	318	264
為替差損益（△は益）	62	10
固定資産除却損	42	36
売上債権の増減額（△は増加）	△2,579	△1,913
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,647	△1,126
仕入債務の増減額（△は減少）	767	271
その他	△587	160
小計	1,971	3,524
利息及び配当金の受取額	48	45
利息の支払額	△319	△273
法人税等の支払額	△1,720	△1,643
法人税等の還付額	17	3
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2	1,656
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,875	△1,874
有形固定資産の売却による収入	15	16
無形固定資産の取得による支出	△13	△25
投資有価証券の取得による支出	△9	－
投資有価証券の売却による収入	470	－
その他	83	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,328	△1,898
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,230	820
長期借入れによる収入	3,600	4,300
長期借入金の返済による支出	△3,693	△5,062
リース債務の返済による支出	△384	△395
配当金の支払額	△147	△552
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	605	△890
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	3
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△723	△1,129
現金及び現金同等物の期首残高	13,868	14,727
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,145	13,598

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注３）
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	42,728	4,771	47,500	－	47,500
セグメント間の内部売上高又は振替高	459	502	962	△962	－
計	43,188	5,274	48,462	△962	47,500
セグメント利益	4,531	1	4,533	△867	3,666

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＦＰ事業、繊維板事業、工事事業、その他事業を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△９億13百万円及びその他の調整額46百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額（注３）
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	44,232	4,444	48,677	－	48,677
セグメント間の内部売上高又は振替高	467	579	1,046	△1,046	－
計	44,699	5,024	49,723	△1,046	48,677
セグメント利益	4,559	58	4,618	△1,004	3,614

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＦＰ事業、繊維板事業、工事事業、その他事業を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△10億29百万円及びその他の調整額25百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

４．（参考）個別財務諸表等

（１）（参考）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

期別 科目	前事業年度 （平成24年３月31日） 金額	当第２四半期会計期間 （平成24年９月30日） 金額
（資産の部）		
Ⅰ　流動資産		
現金及び預金	9,660	8,546
受取手形	634	619
電子記録債権	1,286	1,356
売掛金	18,507	19,100
商品及び製品	8,692	9,747
仕掛品	1,233	1,168
原材料及び貯蔵品	1,079	1,077
繰延税金資産	1,009	1,025
未収入金	1,383	1,386
関係会社短期貸付金	5,376	5,501
その他	254	338
貸倒引当金	△　20	△　20
流動資産合計	49,098	49,848
Ⅱ　固定資産		
１ 有形固定資産		
建物（純額）	6,266	6,127
構築物（純額）	724	708
機械及び装置（純額）	4,376	4,036
車両運搬具（純額）	51	46
工具、器具及び備品（純額）	349	364
土地	11,788	11,788
リース資産（純額）	321	295
建設仮勘定	45	105
有形固定資産合計	23,924	23,472
２ 無形固定資産	182	180
３ 投資その他の資産		
投資有価証券	2,500	2,394
関係会社株式	12,516	12,565
関係会社出資金	3,428	3,428
関係会社長期貸付金	3,748	3,557
繰延税金資産	533	570
その他	1,892	1,815
貸倒引当金	△　1,031	△　1,031
投資その他の資産合計	23,587	23,300
固定資産合計	47,694	46,953
資産合計	96,792	96,801

（単位：百万円）

期別 科目	前事業年度 （平成24年３月31日） 金額	当第２四半期会計期間 （平成24年９月30日） 金額
（負債の部）		
Ⅰ　流動負債		
支払手形	1,072	1,001
買掛金	14,922	14,961
短期借入金	7,360	6,574
リース債務	144	149
未払金	1,336	1,192
未払法人税等	983	617
賞与引当金	867	885
役員賞与引当金	80	40
製品保証引当金	1,160	1,247
設備関係支払手形	73	71
その他	4,801	4,849
流動負債合計	32,804	31,589
Ⅱ　固定負債		
長期借入金	22,778	23,323
リース債務	273	234
退職給付引当金	138	101
役員退職慰労引当金	58	65
債務保証損失引当金	56	56
製品保証引当金	961	882
その他	144	144
固定負債合計	24,410	24,807
負債合計	57,214	56,397
（純資産の部）		
Ⅰ　株主資本		
１ 資本金	8,136	8,136
２ 資本剰余金		
資本準備金	11,122	11,122
資本剰余金合計	11,122	11,122
３ 利益剰余金		
（１）利益準備金	768	768
（２）その他利益剰余金		
別途積立金	16,160	16,160
繰越利益剰余金	3,511	4,379
利益剰余金合計	20,440	21,308
４ 自己株式	△　453	△　453
株主資本合計	39,246	40,114
Ⅱ　評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	274	218
評価・換算差額等合計	274	218
Ⅲ　新株予約権	57	72
純資産合計	39,578	40,404
負債純資産合計	96,792	96,801

（注）この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

（２）（参考）四半期損益計算書

（単位：百万円）

科目＼期別	前第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
	金額	金額
Ⅰ　売上高	37,563	39,240
Ⅱ　売上原価	25,081	26,468
売上総利益	12,482	12,772
Ⅲ　販売費及び一般管理費	9,949	11,038
営業利益	2,532	1,733
Ⅳ　営業外収益		
受取利息	57	52
受取配当金	40	381
不動産賃貸収入	183	81
その他	55	66
営業外収益合計	337	581
Ⅴ　営業外費用		
支払利息	227	213
不動産賃貸原価	67	27
為替差損	70	11
その他	5	4
営業外費用合計	370	256
経常利益	2,499	2,058
Ⅵ　特別利益		
固定資産売却益	11	1
投資有価証券売却益	456	―
補助金収入	45	―
製品保証引当金戻入額	919	―
特別利益合計	1,433	1
Ⅶ　特別損失		
固定資産除却損	18	13
固定資産圧縮損	45	―
投資有価証券評価損	23	8
特別損失合計	87	22
税引前四半期純利益	3,845	2,037
法人税、住民税及び事業税	802	631
法人税等調整額	675	△　13
法人税等合計	1,477	617
四半期純利益	2,367	1,419

（注）この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。